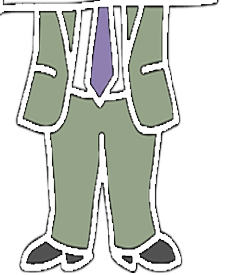


# 吉田喜一 教授の ものづくり 工学便り



## 高専1年生初めての铸造実習

都立産業技術高専名誉教授 吉田喜一

●今日は初めての実習で、「高専」という感じが出ている授業でした。铸造はとても大変で、特に土に触ること自体が久しぶりでへんな感じでした。見本を三つ連続して覚えるところはよかったです。見本を三つ連続して覚えるところはよかったです。見本を三つ連続して覚えるところはよかったです。

●見ているだけだと簡単そうだったが、実際にやってみるととても大変で疲れた。とても楽しかったが、とても難しかった。木型の向きを間違えたりして何回もやり直した。次回は気を付けてやっていきたい。

●中学の時にやった铸造よりも大変でした。高専最初の授業がこの授業で、高専を感じる事ができました。疲れましたが、楽しかったです。砂が崩れやすくとても大変だった。特に型をとるのが難しかった。やる事が多くて覚えきれなかった。細かい砂を集めるのは楽しかった。はじめての高専での授業で緊張したけど、やってみたらとても楽しかった。

●なかなか作業が難しく、覚えるのも三つ同時というのは大変でした。家でも一つ一つの作業を復習して、本番ではあせらないようにしようと思いましたが、三つ目を練習ではできませんでしたが、家で勉強し本番でできるようにしたいです。

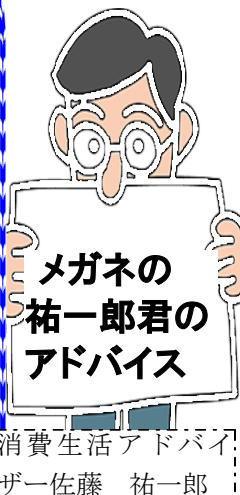
●腰が痛くなり嫌になった時があったが、できた時の達成感が良かった。来週は三つ目まで作りたいと思う。

●今日はすべてが新鮮な体験だった。先生が口だけではなく実際にやりながら教えていただきとても分かりやすかった。自分でやってみるとすべてが難しく、何度もやり直した。しかしやっていくうちに少しずつなれてきた。来週も同じことをやるので、宿題をやって一つ一つ復習しながら次の授業に臨みたいと思う。そしてうまく成功できるように頑張りたい。

●今回の実習はとても楽しかった。最初お手本を見た時は無理だと思ったけど、やっていくにつれ勝手が分かってきた。腰が痛かったけど二個目は上手くできたのでとても嬉しかった。たぶん明日は腰が動かさないかも。

●高専第一回目の授業としてはハードだったなと思った。始めてやることの連続に不安を抱きつつも、とても楽しかったです。しかし三個目の型が作れなかったことが残念でした。来週はアルミを流し込む等の手順も増えるので、しっかりと今までの手順を覚えて、素早く正確に作るようにしたいと思います。そのためには家に帰りしっかりと手書きで手順を写し、頭の中でもしっかりと全体の流れをつかめるようにしたいと思います。

●今回の鑄物型作りはなかなかうまくいかず失敗が続いてしまった。砂をふるいにかける時、中腰でずっとやっていたので腰が痛くなった。型を作る際に何度も型の一部が壊れたりしたのが悔しかった。次回は早めに来て最低でも二つは完成させたい。



## 今年も「LCC」で「安・遠・短」の旅①

こんにちは。南千住5丁目・メガネのサトウ四代目です。もうすぐゴールデンウィーク、ご家族でお出かけになる皆様もいらっしやることと思います。一方、私は混雑時を避けて平日に、昨年2月の本欄でもご紹介したいわゆる「LCC」（格安航空会社）の旅を引き続き楽しんでいきます。

◆今年の搭乗記◆

1月29日(水)	成田→鹿児島【ジェットスター】¥1,540 (指宿温泉宿泊、民宿と砂蒸し風呂を満喫)
1月30日(木)	鹿児島→成田【ジェットスター】¥1,290
3月11日(火)	成田→関西【ジェットスター】¥1,550 高松→成田【ジェットスター】¥1,300 (関西から高松まで、南海電鉄・南海フェリー・JR特急うずしお号・空港連絡バスで移動)
3月25日(火)	成田→新千歳【パニエア】¥1,500 新千歳→成田【パニエア】¥1,200 (残雪の札幌市内散歩、路面電車の旅)

※今後は、5月に福岡、6月に佐賀、7月に松山へ行く予定で既にチケットを購入しました。  
※【】内は利用航空会社です。金額には運賃の他、消費税・支払手数料・座席指定料金を含みます。預け荷物はありません。なお、上記はセール実施の時に購入したため、通常運賃とは異なります。

LCCの醍醐味は、何といつてもその運賃の安さにあると思います。例えば、成田→高松のジェットスターの通常最低運賃は、¥4,990円です。これに支払手数料や、必要に応じて座席指定、預け入れ荷物の料金等を加算しても、6千円弱から購入することが

消費生活アドバイザー 佐藤 祐一郎

できます。これは、羽田→高松の既存航空会社の早期割引運賃はもちろん、東京→高松の夜行バスの運賃よりもさらに安く、鉄道利用（東京駅から新幹線で岡山乗換、瀬戸大橋線で高松へ）の運賃・料金との比較では何と三分の一程度という水準です。しかも、不定期で開催されるセール開催時に購入できれば、よりおトクな空の旅を楽しむこともできます。

ただし、LCCには「座席の間隔が狭い」「機材を最大限に活用しているため、前のフライトで遅延や欠航が生じると玉突きで影響が及ぶ」「遅延や欠航時の他社便振り替えができない」「購入した航空券の払い戻しができない」「搭乗手続きの締め切りが早い」「都心から離れた成田空港や関西空港にしか就航していない」といったデメリットもあります。航空券の購入には自分でパソコンやコンビニ端末の操作が必要であり、運賃も、利用客が多い（または多くなりそうな）日時の便については初めからやや高めに設定されたり、残席によって急に値上がりしたりすることもあるのです。慣れないうちは戸惑うかもしれません。また、運賃の他に、各種手数料が別に必要なことが多く、最終的な金額が分かりづらいという点もしばしば指摘されるところです。初めての利用の際は、事前によく調べてから購入されることをお勧めします。（次号に続く）